（令和4年度着工）
（令和6年度第1回計画変更）

水利施設等保全高度化事業
（水利施設整備事業（農地集積促進型））

変　更　計　画　概　要　書

東滝川（ひがしたきかわ） 地区

北海道

（空知総合振興局）

道第７号様式 NO.1 東滝川地区　水利施設等保全高度化事業（水利施設整備事業（農地集積促進型））事業変更計画概要書

Ⅰ 変更を必要とする内容及び理由

事業種	変更内容 地域	変更内容 主要工事	変更内容 事業費	変更の理由
農業用用排水施設		○	○	工法変更及び用水路延長の増による事業量・事業費の増

1 地域

事業種＼区分・地目	現計画 田	現計画 畑	現計画 原野	現計画 山林	現計画 計	変更計画 田	変更計画 畑	変更計画 原野	変更計画 山林	変更計画 計	変更の有無
農業用用排水施設	100.7				100.7	100.7				100.7	無
合計	100.7				100.7	100.7				100.7	

2 主要工事計画

(1) 農業用用排水施設（農業用用排水路を除く）

事業種	名称＼区分・項目	現計画 排水量 (m3/s)	現計画 貯水量 (千m3)	現計画 取水量 (m3/s)	現計画 受益面積 (ha)	変更計画 排水量 (m3/s)	変更計画 貯水量 (千m3)	変更計画 取水量 (m3/s)	変更計画 受益面積 (ha)	変更の有無
農業用用排水施設	揚水機場			2.1	96.8			2.1	96.8	無

(2) 農業用用水路

事業種	名称＼区分・項目	現計画 延長（m）	現計画 受益面積 (ha)	変更計画 延長（m）	変更計画 受益面積 (ha)	変更の有無
用水路	第8支線用水路	1,900	96.8	1,911	96.8	有

(3) 農業用排水路

事業種	名称＼区分・項目	現計画 延長（m）	現計画 受益面積 (ha)	変更計画 延長（m）	変更計画 受益面積 (ha)	変更の有無

(4) 農業用道路

事業種	路線名＼区分	現計画 延長（m）	現計画 構造	変更計画 延長（m）	変更計画 構造	変更の有無

(5) 農地保全等施設

事業種	名称＼区分	現計画 受益面積（ha）	計画変更 受益面積（ha）	変更の有無

(6) その他改良保全

事業種	工事種類	現計画 受益面積（ha）	計画変更 受益面積（ha）	変更の有無

3 事業費

区分 / 事業種	現計画（千円）	変更計画（千円）	増減（千円）	増減の内訳（千円）		変更の有無
農業用用排水施設	840,000	1,303,000	463,000	自然増減 工法変更 事業量変更 その他	158,000 305,000	有
				自然増減 工法変更 事業量変更 その他		
				自然増減 工法変更 事業量変更 その他		
				自然増減 工法変更 事業量変更 その他		
				自然増減 工法変更 事業量変更 その他		
				自然増減 工法変更 事業量変更 その他		
				自然増減 工法変更 事業量変更 その他		
				自然増減 工法変更 事業量変更 その他		
				自然増減 工法変更 事業量変更 その他		
				自然増減 工法変更 事業量変更 その他		
				自然増減 工法変更 事業量変更 その他		
				自然増減 工法変更 事業量変更 その他		
計	840,000	1,303,000	463,000	自然増減 工法変更 事業量変更 その他	158,000 305,000	

※変更計画概要書の「Ⅱ変更後の概要」に関しては、当初法手続に係る「計画概要書」ほぼ同じ項目設定であるので、
内容に変更なければ当初法手続時と同じ内容を記載する。

Ⅱ 変更後の概要

1 目的

本地区の対象施設である東5丁目第2揚水機場は昭和48年に道営かんがい排水事業により整備され、造成後約40年が経過している。
施設の劣化が著しく、近年は維持管理費も高騰していることから対応に苦慮しており、早急な対応が求められることから、本地区において整備を行う。

2 地域の所在及び現況

（1）地域の所在	北海道滝川市

（2）地域の現況

ア 地形	滝川市の南東部に位置し、音江山南西の稜線から続く台地上にある。				
イ 土質	沖積低地に分布し、ほぼ全層が灰色の土層からなる。				
ウ 土壌	黒色土壌				
エ 気象					
平均気温	6.6 ℃	かんがい期平均気温	16.6 ℃		
平均降水量	1145.3 mm	最深積雪深	168cm	平均降水日数	180.7日
根雪期間	11月25日から4月6日	無霜期間	5月9日から10月11日		
オ 水利状況	国営かんがい排水事業北空知地区により整備された用水路及び道営かんがい排水事業空知第２地区で整備された滝川東揚水機線用水路より用水手当てが行われている。				
カ 営農状況	基幹作物：水稲 転作作物：そば、小麦、大豆、かぼちゃ				
キ 地域環境の概況	滝川市東部の水田地帯であり、南端は空知川、東端は赤平市に接する地域である。本地区周辺には、空知川とその支流の河川が点在し、ウグイ等の魚類が生息しているほか、水田周辺には昆虫やそれを捕足するカエルなどが生息している。				

（3）地積及び受益戸数

区分		田（ha）	畑（ha）	原野（ha）	山林（ha）		計（ha）	受益戸数（戸）
全体	現況	100.7					100.7	11
	計画	96.8					96.8	11

3 基本計画

（1）事業計画内容

水管理システムの見直し（揚水機場の統廃合、支線用水路の管路化）により、省力化を図る。

（2）環境との調和への配慮

施工時期や施工方法等を十分に検討し、濁水流出防止に努める。また、現況線形を基本とすることで周辺樹木の伐採を極力避け、生物の移動経路の分断を最小限に抑えるとともに、既存の農村景観を保全する。

4 工事又は管理の要領

主要工事計画

事業種	受益戸数（戸）	受益面積（ha）	事業量及び事業内容
農業用用排水施設	11	96.8	揚水機場 1基、用水路 A=1,911m

造成又は改良される施設の管理方法等

施設名	管理団体名	管理方法
用水路	空知土地改良区	草刈、巡回
揚水機場	空知土地改良区	草刈、巡回

5 換地計画の要領

（1）換地計画樹立の必要性

（2）換地計画樹立の基本方針

ア　従前の土地の地積の基準

イ　農用地集団の方法

換地区	地帯別、グループ別団地の設定	個人別換地の方法		
		位置選択	1戸当たりの目標団地数	区画畦畔の取り扱い

ウ　非農用地の換地方針

換地区	種類	非農用地区域の位置の概略	面積	換地の手法	換地取得予定者	その他
			ha			

エ　清算の方法

（3）土地改良法第5条6項に規定する国有地等の編入承認に係る地積

換地区	機能交換に係る土地				一般公有地	合計
	国有地	道有地	市町村有地	計		
	ha	ha	ha	ha	ha	ha

（4）換地処分の時期に関する特則

6 費用の概算

事業種	事業費	負担区分			工期	関連事業費	備考
		国	道	その他			
	千円	千円	千円	千円			
農業用用排水施設	1,303,000	716,650	423,475	162,875	令和4年 ～ 令和9年		
計	1,303,000	716,650	423,475	162,875			

7 効用

（1）事業効果

効果項目	食料の安定供給の確保に関する効果	農業の持続的発展に関する効果	農村の振興に関する効果	多面的機能の発揮に関する効果	その他	計 (千円)
効果額	95,816	31,866			12,124	139,806
所得額	▲ 3,080					▲ 3,080

（2）事業の効用

項目＼事業種	農業用用排水施設							備考
総便益額	3,141,177							
総費用	2,575,854							
総費用便益比	1.21							
総所得償還率	13.7							

8 他事業との関係

（1）農業部門内における他の事業との関係及び調整方法

該当無し

（2）農業部門外の事業との関係及び調整方法

該当無し

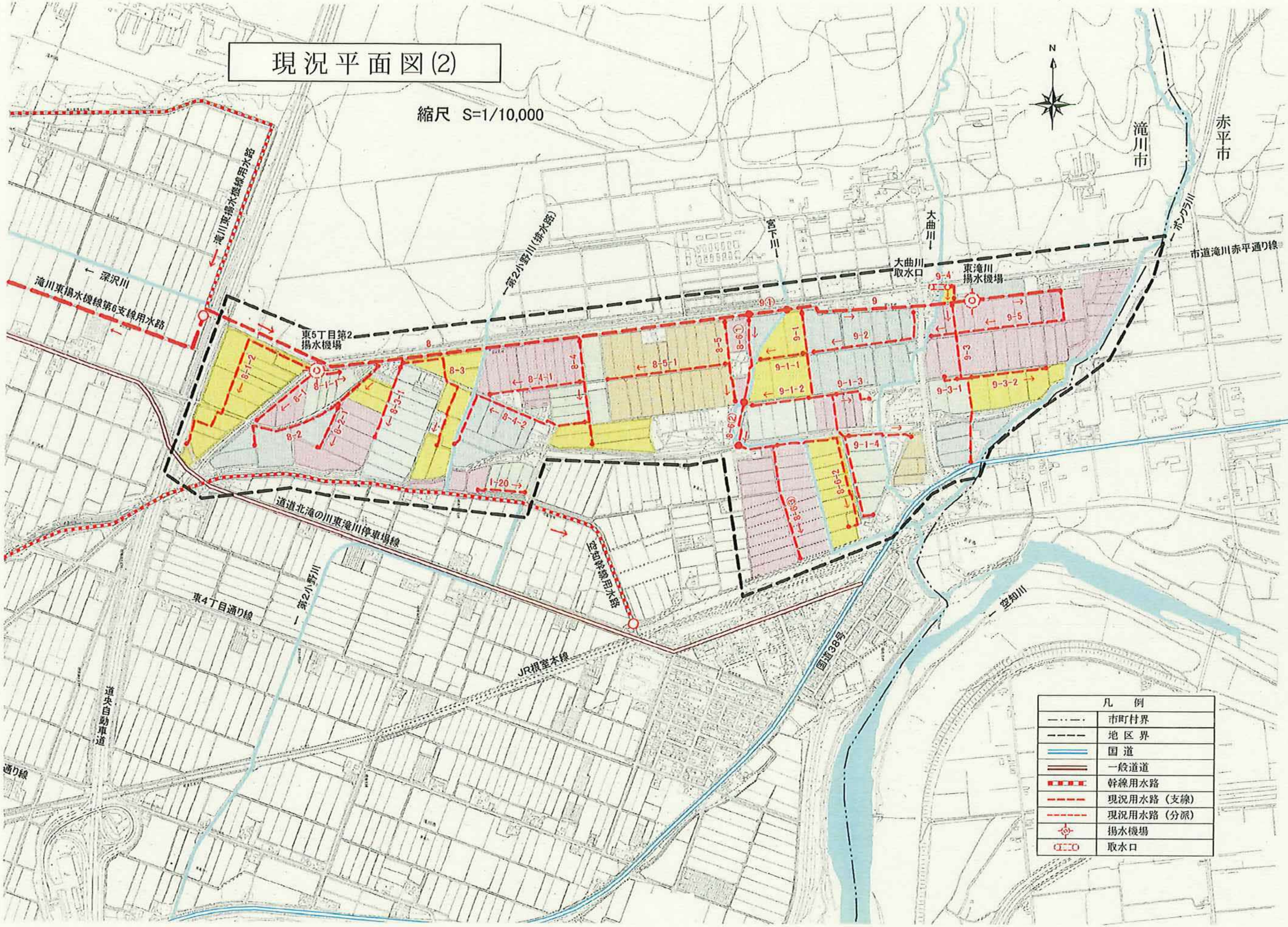
9 計画（変更）概要図

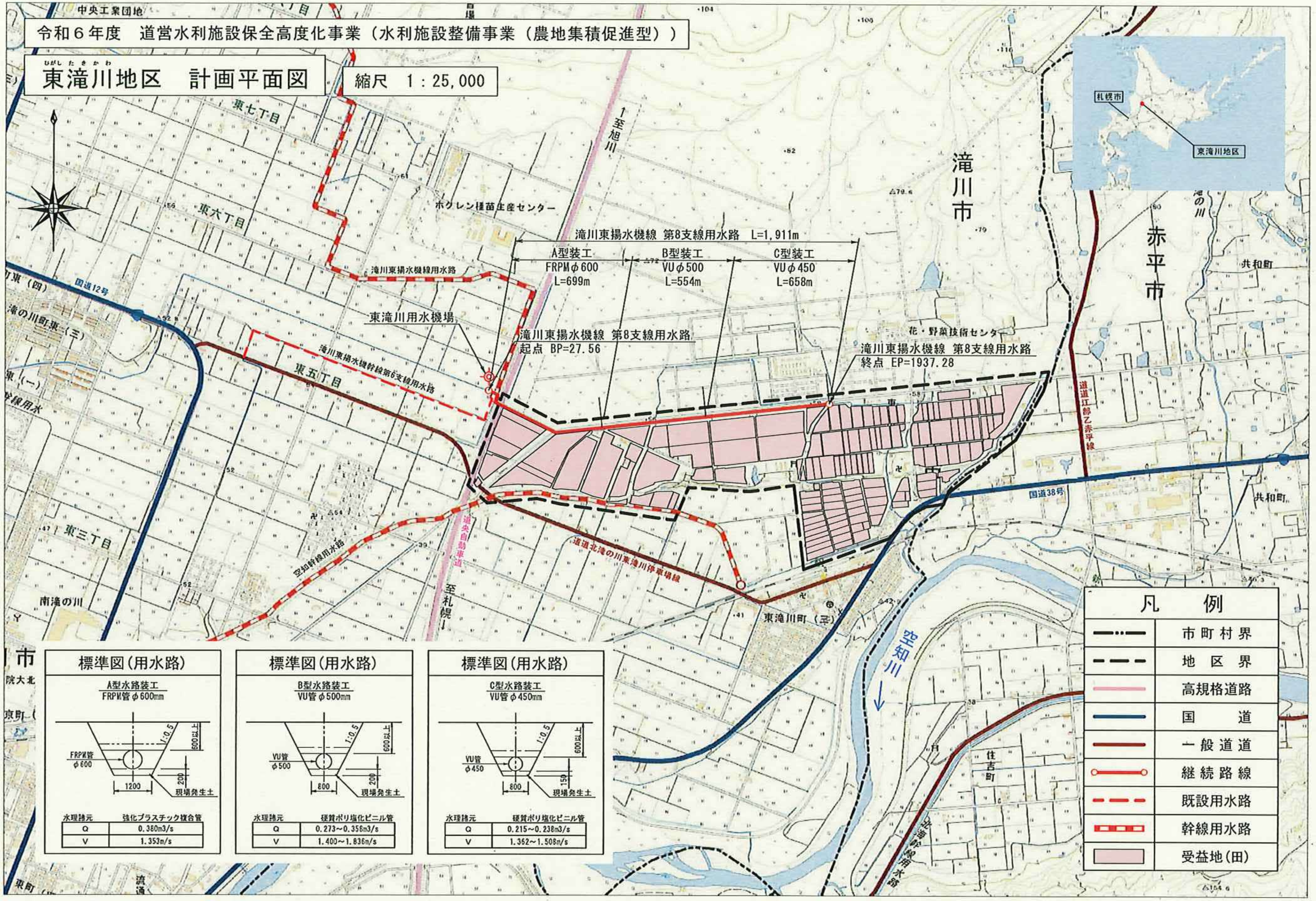
別図のとおり

10 その他

現況平面図(2)

縮尺 S=1/10,000



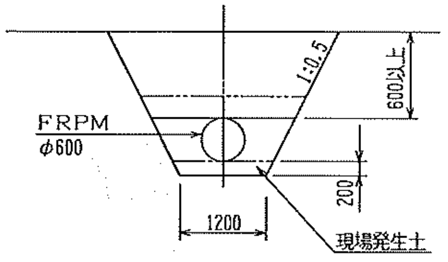


令和６年度　道営水利施設保全高度化事業（水利施設整備事業（農地集積促進型））
東滝川地区　計画平面図
縮尺　1：25,000
滝川東揚水機線　第8支線用水路　L=1,911m
A型装工
FRPMφ600
L=699m
B型装工
VUφ500
L=554m
C型装工
VUφ450
L=658m
東滝川用水機場
滝川東揚水機線　第8支線用水路
起点　BP=27.56
滝川東揚水機線　第8支線用水路
終点　EP=1937.28
滝川東揚水機線用水路
滝川東揚水機幹線第6支線用水路
空知幹線用水路
ホクレン種苗生産センター
花・野菜技術センター
至旭川
至札幌
道央自動車道
国道12号
国道38号
道道北滝の川東滝川停車場線
道道江部乙赤平線
滝川市
赤平市
空知川
東七丁目
東六丁目
東五丁目
東三丁目
滝の川町東（三）
南滝の川
東滝川町（三）
共和町
札幌市
東滝川地区
標準図（用水路）
A型水路装工
FRPM管φ600mm
B型水路装工
VU管φ500mm
C型水路装工
VU管φ450mm
現場発生土
水理諸元
強化プラスチック複合管
Q　0.380m3/s
V　1.353m/s
硬質ポリ塩化ビニル管
Q　0.273～0.358m3/s
V　1.400～1.836m/s
硬質ポリ塩化ビニル管
Q　0.215～0.238m3/s
V　1.352～1.508m/s
凡例
市町村界
地区界
高規格道路
国道
一般道道
継続路線
既設用水路
幹線用水路
受益地（田）

主要構造図

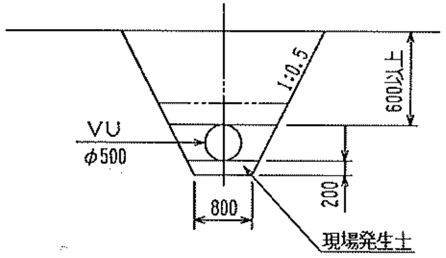
用水路工標準断面図

A型水路装工
FRPMφ600mm



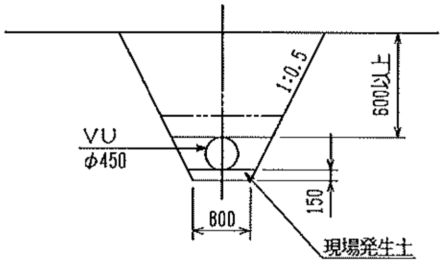
水理諸元	強化プラスチック複合管
Q	0.380m3/s
V	1.353m/s

B型水路装工
VUφ500mm



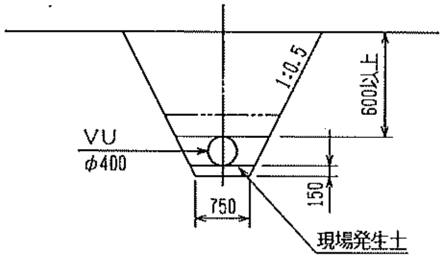
水理諸元	硬質ポリ塩化ビニル管
Q	0.273～0.358m3/s
V	1.400～1.836m/s

C型水路装工
VUφ450mm



水理諸元	硬質ポリ塩化ビニル管
Q	0.215～0.238m3/s
V	1.362～1.508m/s

D型水路装工
VUφ400mm

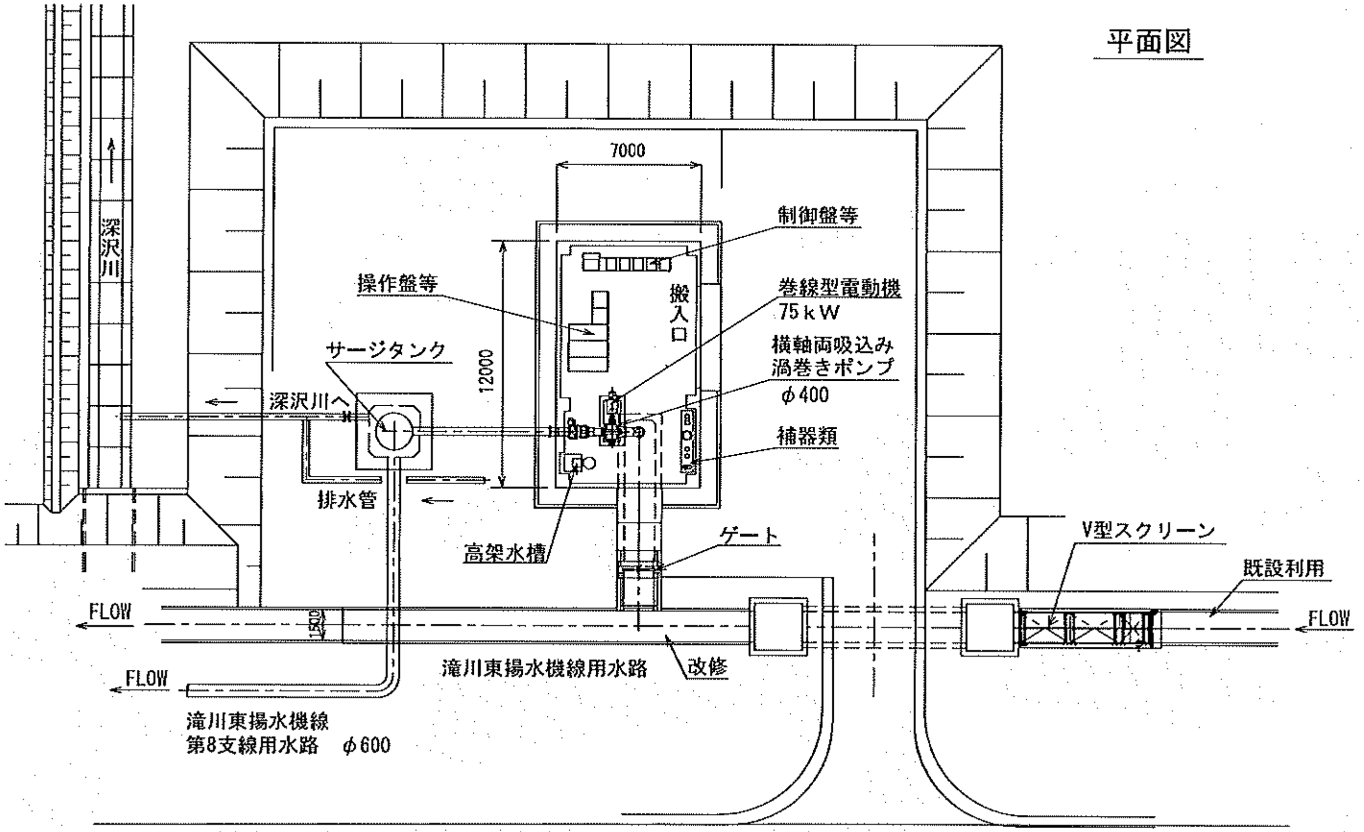


水理諸元	硬質ポリ塩化ビニル管
Q	0.152m3/s
V	1.219m/s

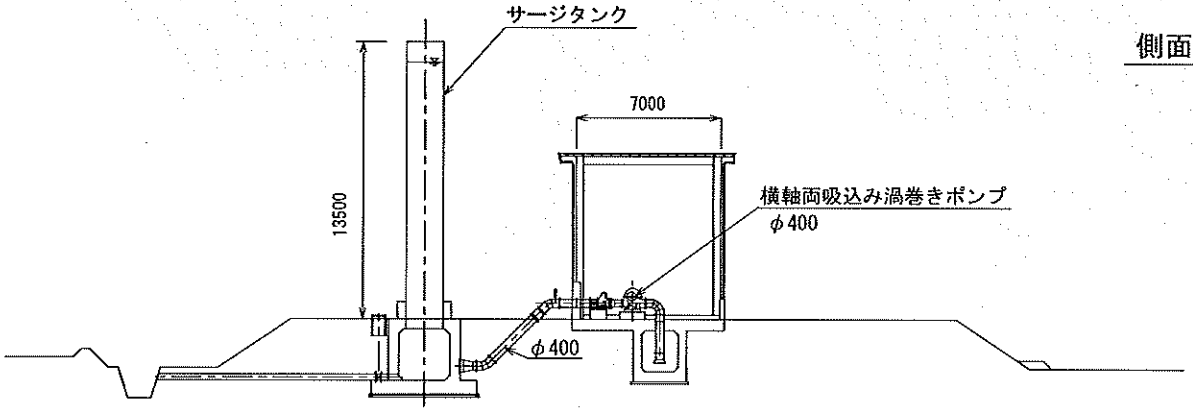
主要構造図

東滝川揚水機場　構造図

平面図



側面図



揚水機場　諸元

横軸両吸込み渦巻きポンプ	φ400×1台
巻線型電動機	75ｋW×1台
全揚水量	22.80m3/min
実揚程	11.2m
全揚程	13.5m